

2016年4月18日

京王プラザホテル ニュースリリース

開業45周年を記念し日本の古典文化を世界に発信する特別展示

『ホテルで楽しむ日本文化～能～雅を継ぐもの』

国立能楽堂所蔵の面や装束など能文化を支える貴重な品々

6月1日(水)～29日(水)3階/ロビーほか 入場無料

京王プラザホテル(東京:西新宿、社長:志村康洋)は6月1日(水)から29日(水)まで3階/ロビーにおいて、同月にホテル開業45周年を迎えることを記念し『ホテルで楽しむ日本文化～能～雅を継ぐもの』と題した特別展示を開催いたします。国立能楽堂の協力で実施するもので、国立能楽堂所蔵の貴重な能面や能装束、絵画資料などを無料でご鑑賞いただけます。また6月16日(木)には4階/宴会場<錦>において観世喜正氏(観世九阜会)による能「敦盛」の実演と解説、総料理長 市川博史による和の心を伝える特別コース料理をお楽しみいただけるイベントも開催するほか館内レストラン8店舗では開業45周年を記念した特別メニューもご用意いたします。

「能楽」(能と狂言の総称)は600年以上に亘り演じ継がれた歴史ある古典劇です。その高度に洗練された演技・演出は、国境やジャンルを越えて現代の様々な芸術にも影響を与え続けており、2008年にはユネスコ無形文化遺産に登録され、その芸術性の高さは世界に認められるものとなりました。京王プラザホテルには年間100ヶ国以上のお客様が宿泊されており、この度の展示を通して国内のお客様はもちろん世界中の方々に、演劇としては世界最古といわれる日本独自の舞台美術の奥深さやその魅力についてお伝えしたく開業45周年を記念して企画いたしました。

展示品は、翁役が着用する絢爛豪華な唐織や狩衣など能装束6領能の幽玄美を支える能面20面、江戸時代初期に能が幕府の式楽となって様式が確立する途上での演能の様子が描かれた貴重な能絵など「能楽」の保存振興のために資料収集を重ねている国立能楽堂ならではの所蔵品約40点をご覧ください。

紅萌黄薄茶段花筏桐唐草模様唐織
【国立能楽堂所蔵】



開業45周年記念『ホテルで楽しむ日本文化～能～雅を継ぐもの』

日時:6月1日(水)～6月29日(水) 場所:3階/アートロビーほか 入場無料

協力:国立能楽堂

■特別展示『幽玄～芸のブランディング～』展(国立能楽堂所蔵)

◇「能面」 白色尉、小面、三光尉、童子など代表的な「面」20面

◇「能装束」 紅萌黄薄茶段花筏桐唐草模様唐織 など6領

そのほか能絵「古能狂言之図」(道成寺)などの絵画資料や楽器など

計約40点展示

◎展示に関するお問合せ／(03)5322-8061【ロビーギャラリー直通】

■特別イベント「能と美食を楽しむ午餐会」※要予約

日時:6月16日(木)(11:00a.m.～受付)

11:30a.m.～能楽鑑賞/1:00p.m.～お食事

場所:4階/宴会場<錦>

料金:17,000円(能楽鑑賞、料理、ワンドリンク、サービス料・税金込)

出演:観世喜正氏[観世九阜会]ほか



◎特別イベントに関するお問合せ・ご予約/

(03)3344-0251【宴会予約直通】

■開業45周年記念ランチ&ディナー

6月1日(水)～7月31日(日)館内レストラン8店舗

◎レストランに関するお問合せ・ご予約/

(03)3344-0111(代表) レストラン予約

「古能狂言之図」(道成寺)

江戸時代初期、能が幕府の式楽となって様式が確立する途上での演能の様子が描かれた貴重な能絵。能舞台の建築様式も古く、当時の能装束や演出、観客の風俗もよく分かる資料である。

本件に関するお問合せ先:

株式会社京王プラザホテル 営業戦略室 企画広報 斎藤 潤子・石川 綾子・佐藤 亜紀

〒160-8330 東京都新宿区西新宿2-2-1

Tel 03-5322-8010 Fax 03-3346-2479

<http://www.keioplaza.co.jp>